

wellness Support Tools



システム開発・販売・保守

株式会社

アドバンスブレイン

wellness

健診支援システム

wellness 健診支援システム「wellness Support Tools」は3つの業務をサポート

wellness Support Tools

予約・受付 wellness Yoyaku

「いつでも」「どこでも」「好きな時間」に

問診・調査票 wellness Monsin

ペーパーレス化で「コスト削減」にも貢献

カルテ wellness Karte

タブレット端末による診察・指導・面談の実現

ウェルネス健診支援システム「wellness Support Tools」は、インターネット技術を利用して、健康診断業務をサポートします。健康診断を運営される皆さまへは、作業負担を低減し、業務効率の向上をサポートします。そして、健康診断を受診される方々へは、煩わしさの軽減、利便性の向上をサポートします。利用者さま（患者さまや、健康診断受診者さま）には利便性の向上をご提供します。

スマートフォンやタブレットなどの携帯端末の普及に伴い、インターネット環境が十分に整った今、ウェルネス健診支援システムを利用した、新しい健康診断の運用を検討されてはいかがでしょうか。

wellness健診支援システム

いつでも、どこでも、好きなときに利用できる

ウェルネス健診支援システムは、インターネットを利用することにより、いつでも、どこでも、好きなときに、パソコンやスマートフォン、タブレットなど、使い慣れた端末から利用することができます。

予約受付から指導・面談まで、受診者対応業務をトータルでサポート

「予約受付」「問診調査票」「診察・指導・面談」の業務をサポートします。健康診断を運営される皆さまへは、健診予約の電話対応や問診調査票用紙の手配などが不要となり、健診前の準備作業の軽減やコストの削減が実現できます。そして、健康診断を受診される方々へは、健診予約や問診調査票の記入などの煩わしさを軽減することができます。さらに、リアルタイムに情報の確認ができるため、健診時にはストレスなく受診者のデータが参照できます。診察や指導、面談の際には、的確な判断、十分な指示指導を行っていただけます。

必要な機能だけを利用する

各機能毎に単独で利用していただくことも可能です。さらに、データ連携機能を利用することで、既存システムを活かした運用も可能です。健康診断の運用に合わせて、自由な組み合わせで、必要なときに、必要な機能をご利用いただけます。

導入事例

大阪大学 保健センター様の例

学内のインフラ基盤（IT認証基盤「Shibboleth認証」やクラウド環境）を最大限に生かした構成が特徴です。



特長

調査票回答をもとにした、独自の個別面談者のスクリーニングを行うことで健診実施当日の個別面談の負荷を低減（制御）する試みが行われました。

調査票結果データを利用し、サービスの質を維持しながら、健康診断運用の負荷低減の狙いはシステムを上手く利用された運用例です。

システム開発・販売・保守



株式会社 **アブランスブレイン**
〒541-0052 大阪市中央区安土町3丁目4番5号本丸田ビル5階
TEL.06-4705-7055 FAX.06-4705-7056
<http://www.abr.co.jp>